

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和 6 年度国土交通データプラットフォーム連携利活用検討他業務
業 務 概 要	本業務は、建設現場の生産性向上を図るため、国土交通省や民間等が保有するデータを連携させ有効活用することを目的とした「国土交通データプラットフォーム」と広島県インフラマネジメント基盤「Dobox」等とのデータ連携利活用検討、建設業界等の動向を踏まえた次期インフラDX推進計画素案検討、BIM/CIMをはじめとするインフラDXに関する人材育成を目的とした研修内容の検討等を行うものである。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 中国地方整備局長 林 正道 広島市中区上八丁堀 6－3 0
契 約 年 月 日	令和 6 年 1 1 月 1 日
契 約 業 者 名	中電技術コンサルタント（株） 広島支社
契 約 業 者 の 住 所	広島県広島市南区出汐 2－3－2 9
契 約 金 額	2 8，3 9 1，0 0 0 円（税込み）
予 定 価 格	2 8，3 9 1，0 0 0 円（税込み）
随意契約によることとした理由	別紙「契約理由書」のとおり
業 務 場 所	広島県広島市中区
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間（自）	令和 6 年 1 1 月 2 日
履 行 期 間（至）	令和 7 年 6 月 3 0 日
備 考	入札情報サービス（P P I） （ https://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx ） にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書 (プロポーザル方式)

契約業者名： 中電技術コンサルタント（株）

業務の名称： 令和6年度国土交通データプラットフォーム連携利活用検討他業務

契約理由：

本業務は、建設現場の生産性向上を図るため、国土交通省や民間等が保有するデータを連携させ有効活用することを目的とした「国土交通データプラットフォーム」と広島県インフラマネジメント基盤「Dobox」等とのデータ連携利活用検討、建設業界等の動向を踏まえた次期インフラDX推進計画素案検討、BIM/CIMをはじめとするインフラDXに関する人材育成を目的とした研修内容の検討等を行うものである。

業者の選定にあたっては、簡易公募型プロポーザル方式を採用し、配置予定技術者の経験及び能力、実施方針・実施フロー・工程計画・その他、評価テーマに関する技術提案について総合的に評価を行った結果、求める業務内容に合致し、優れた提案を行っていることから会計法第29条の3第4項、予算決算及び会計令第102条の4第3号により、上記業者と契約を行うものである。